

平成30年度

京都教育大学大学院教育学研究科  
科目等履修生出願要項

(現職教員以外)

# 平成30年度 京都教育大学大学院教育学研究科 科目等履修生出願要項

## 1. 趣 旨

大学院教育学研究科で開設している特定の授業科目について、本学学生の履修に支障をきたさない範囲において、本学学生以外の方が履修希望する授業科目の履修を許可し単位を認定するものです。

## 2. 出 願 資 格

次のいずれかに該当する者

(1) 大学を卒業した者

(2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者

(3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者

(4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者

(5) 我が国において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置づけられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

(6) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）

## 3. 出 願 期 間

履修希望の授業科目が開講される学期毎に出願期間が決まっています。

下記の出願期間中に、出願書類を本学教務・入試課に持参してください。郵送による出願は受け付けません。

前年度後期からの継続で前期履修する場合や、前期からの継続で後期履修する場合も必ず下記の期間内に手続を行ってください。

前期開講科目 ) 平成30年3月 6日(火) ~ 8日(木)  
通年開講科目 )

後期開講科目 平成30年8月20日(月) ~ 22日(水)

受付時間は両期間とも、9:00~12:00と13:30~15:30です。

受付終了間際は非常に混雑しますので、時間に余裕をもってお越しください。

## 4. 出願できる単位数

出願できる単位数は、6か月の場合は2科目4単位、1年間の場合は4科目8単位以内です。

## 5. 出願時に提出する書類等

### 【新規出願の場合】

提出書類等	様式	摘要
入学志願書・履修申請書 及び履歴書・承諾書	別紙様式1	勤務先を有する方、他大学等に在学している方は、承諾書欄に所属長の承諾印が必要です。
健康診断書	別紙様式A	① 医療機関（保健所、各大学の保健管理センター含）の医師が作成したもの、又は、勤務先で受検した健康診断の結果通知書（所属長の原本証明が必要） ② 診断日（エックス線撮影日含む）が、前期出願の場合は前年の4月1日以降、後期出願の場合は前年の10月1日以降のものに限ります。
最終出身学校の卒業（修了）証明書 又は 卒業（修了）見込証明書	出身(在籍) 学校長が作成 <small>(注)</small>	① 卒業(修)見込証明書が発行されない学年の場合は、「在学証明書」を提出してください。 ② 本学の卒業・修了生は不要です。
最終出身(在籍)学校の学業成績証明書	出身(在籍) 学校長が作成 <small>(注)</small>	① 最終学歴が大学院(在籍・修了など)の方は、卒業された大学(学部)の成績証明書も併せて提出してください。 ② 本学の卒業・修了生は不要です。
検定料の「振替払込受付証明書」	別紙指定様式	本学所定の払込用紙を使用し、最寄りの郵便局から払込み、「振替払込受付証明書」を出願書類とともに提出してください。 (払込手数料は出願者負担)

(注) 証明書が和文以外の場合は、日本語訳を添付してください。(原本も提出)

### 【継続出願の場合】

提出書類等	様式	摘要
入学志願書・履修申請書 及び履歴書・承諾書	別紙様式1	① 勤務先を有する方、他大学等に在学している方は、承諾書欄に所属長の承諾印が必要です。 ② 写真は不要です。
健康診断書	別紙様式A	① 医療機関（保健所、各大学の保健管理センター含）の医師が作成したもの、又は、勤務先で受検した健康診断の結果通知書（所属長の原本証明が必要） ② 診断日（エックス線撮影日含む）が、前期出願の場合は前年の4月1日以降、後期出願の場合は前年の10月1日以降のものに限ります。 ③ 前回出願時に提出した健康診断書の診断日（エックス線撮影日含む）が、②の要件を満たしている場合は提出不要です。
最終出身学校の卒業（修了）証明書 又は 卒業（修了）見込証明書	出身(在籍) 学校長が作成 <small>(注)</small>	① 前回の出願時以降に学歴等に変更がない場合は提出不要です。 ② 卒業(修)見込証明書が発行されない学年の場合は、「在学証明書」を提出してください。 (学年が変わる毎に提出ください) ③ 本学の卒業・修了生は不要です。
最終出身(在籍)学校の学業成績証明書	出身(在籍) 学校長が作成 <small>(注)</small>	① 前回の出願時以降に成績等に変更がない場合は提出不要です。 ② 本学の卒業・修了生は不要です。

(注) 証明書が和文以外の場合は、日本語訳を添付してください。(原本も提出)

## 【外国人留学生】

外国人留学生は前ページの提出書類と一緒に次の書類を提出してください。

提出書類等	摘要
住民票記載事項証明書	市区町村長の発行する住民票記載事項証明書 (在留資格が明記されたもの)
「日本留学試験」の 「日本語」成績通知書 又は 「日本語能力試験」の 成績通知書	(独)日本学生支援機構実施の成績通知書の原本 ----- (公財)日本国際教育支援協会実施の成績通知書の原本

### 6. 選考及び選考結果の通知

- (1)選考は、書類審査により行います。  
ただし、一部の授業科目については、面接及び学力検査を行うことがあります。
- (2)面接及び学力検査を行う場合は、その旨を別途通知します。
- (3)選考結果は、郵送にて通知します。

### 7. 入学辞退及び履修辞退について

- (1)入学を辞退される場合は、入学料及び授業料を払込まずに、下記期限までに教務・入試課へ連絡してください。

#### 【入学辞退 届出期限】

- ①通年及び前期：平成30年 4月18日(水) 17:00
- ②後 期：平成30年10月12日(金) 17:00

- (2)一部の科目を履修辞退される場合は、授業料を全額払込んだうえで、必ず下記期限までに履修辞退届(別紙様式B)を提出してください。

#### 【履修辞退 届出期限】

- ①通年及び前期授業科目：平成30年 4月18日(水) 17:00
- ②後 期 授 業 科 目：平成30年10月12日(金) 17:00
- ③集 中 講 義 科 目：開講日前日(土日祝日は除く) 17:00

### 8. 入学時期及び在学期間

- 入学時期は、前期(4月)又は後期(10月)の授業開始日とし、**継続履修期間は2年間**となります。

### 9. 検定料、入学料及び授業料

- (1)検定料 **9,800円**(所定の払込用紙で郵便局から払込み、「振替払込受付証明書」を出願書類とともに提出してください。)
- (2)入学料 **28,200円**(請求書送付後、所定の期日までに払込んでください。)
- (3)授業料 **1単位につき14,800円**(請求書送付後、所定の期日までに払込んでください。)  
一部辞退科目が生じた場合も、一旦全額払込んでいただきます。〔上記7. 入学辞退及び履修辞退について、及び下記(5)参照〕
- (4)入学料・授業料の納入期限
  - ①通年及び前期授業科目：平成30年 4月18日(水)
  - ②後 期 授 業 科 目：平成30年10月12日(金)**上記期限までに入金されなかった場合は、入学及び履修を辞退したものと取り扱います。**

(5) **既納の検定料、入学料及び授業料は、返還しません。**

※ただし、次の場合に限り、本人の申し出により所定の手続きを経て返還します。

**〔検定料〕**

- ・出願書類等の不備により出願手続きを完了しなかった場合

**〔授業料〕**

- ・授業料の払込み手続後、届出期間内に履修辞退の手続をした場合
- ・集中講義の日程決定後、開講日前日（土日祝日は除く）までに履修辞退の手続をした場合
- ・本学の都合により履修許可された授業科目を履修できなくなった場合

**〔入学料〕**

- ・本学の都合により履修許可された全ての授業科目を履修できなくなった場合

(6) 入学料・授業料は改定する場合があります。

(7) 現職教育のため任命権者により推薦された者、産業教育振興法及び理科教育振興法に基づく内地留学生については検定料、入学料が免除になる場合があります。（詳細については、できるだけ早期に教務・入試課へ問い合わせてください。）

## 10. その他

(1) **出願受付以降の出願科目の変更・追加はできません。**

**また、時間割変更や不開講が生じた場合も、出願科目の変更や追加はできませんのでご了承ください。**

(2) 履修した授業科目について試験等を受け、合格した者に対し単位を認定します。

(3) 成績は本人あてに郵送により通知します。電話による照会には応じません。成績通知の時期は次のとおりです。

①前期開講科目：**平成30年9月上旬**

希望者には後期出願時に、判明している科目の成績をお知らせします。

②後期開講科目及び通年開講科目：**平成31年3月上旬**

**なお、一部の科目については、授業実施日程等の都合上、成績通知が各学期末より遅れる場合があります。**

(4) 科目等履修生に対して発行する証明書は次のとおりです。

身分証明書	本学の附属図書館利用証と兼用になります。期末試験を受ける際などに提示を求めます。入学料・授業料納入期限後に、教務・入試課窓口で交付します。
履修証明書	科目等履修生として履修中であることを証明します。履修期間と当該年度に履修登録している授業科目名等を表記します。
履修期間証明書	科目等履修生としての履修期間を証明します。
成績証明書	科目等履修で単位修得した授業科目の成績を証明します。
教育職員免許状申請用の「学力に関する証明書」	科目等履修で修得した免許状申請用単位の修得内容を証明します。教育職員免許状の申請手続は個人申請です。
教育職員免許状単位修得見込証明書	免許法別表第1に規定される免許状取得要件のすべてを本学で満たす場合に限り発行します。

(5) 情報処理センターは授業以外では使用できません。

(6)通学のための自家用車入構許可証は発行しません。

(7)通学定期券等購入のための証明書や学割証の発行はできません。

(8)休講は電子掲示板(大学会館ロビー他)に、その他連絡事項は掲示板(図書館西側)に掲示します。なお、希望者を対象として、休講情報及び一部の授業連絡についてはメール配信を行っています。

※ただし、各種通信機器の設定状況によっては、メールが届かない場合もありますので、必ず学内掲示板を確認してください。

(9)受講する教室は前期は4月11日(水)、後期は9月28日(金)に掲示板に掲示します。

(10)履修登録までの日程

①前 期

出 願	-----	3月 6日(火)～	3月 8日(木)
↓			
選考結果通知発送	-----	3月30日(金)	
↓			
入学料・授業料納入	-----	4月 2日(月)～	4月18日(水)
履修辞退届出期間	-----		

②後 期

出 願	-----	8月20日(月)～	8月22日(水)
↓			
選考結果通知発送	-----	9月下旬	
↓			
入学料・授業料納入	-----	10月 1日(月)～	10月12日(金)
履修辞退届出期間	-----		

<b>前期授業開始</b>	<b>4月12日(木)</b>
<b>後期授業開始</b>	<b>10月 1日(月)</b>

**【問い合わせ先】**

〒612-8522 京都市伏見区深草藤森町1番地  
京都教育大学教務・入試課教務グループ  
☎075-644-8157

平成30年度

# 京都教育大学大学院教育学研究科 科目等履修生対象授業科目

本学大学院教育学研究科で開講している授業科目のうち、科目履修できる授業科目は、次ページ以降に記載しています。

(不開講の科目も一部あります。)

授業時間割と授業内容などは、2月下旬以降に教務・入試課窓口及び京都教育大学ホームページ (<http://kyoumu.kyokyo-u.ac.jp/jikanwari/index.html>) で閲覧できます。(授業内容については、順次掲載しますので、2月下旬には未掲載の科目もあります。)

1. 一部の授業科目で履修制限を設けていますので、内容を必ず確認してください。履修条件を設けていない科目でも、履修不許可とする場合があります。
2. 一部の授業科目で専修免許状取得に使用できない科目があります。専修免許状取得目的に科目等履修される場合は事前に教務・入試課へご相談ください。

◎出願を受け付けた科目でも、選考の結果、履修不許可とする場合があります。

開設専修	授業科目名	単位	履修条件等
学校教育	教育哲学特論	2	
学校教育	学校教育実践総論Ⅰ（問いから考える教育学）	2	
学校教育	学校教育実践総論Ⅱ（学級づくりの歴史と現在）	2	
学校教育	教育史特論	2	
学校教育	教育社会学特論	2	
学校教育	学校教育実践総論Ⅲ（平和教育論）	2	
学校教育	社会教育特講	2	
学校教育	学校教育実践総論Ⅳ（人権教育の課題と模索）	2	
学校教育	人権教育特論	2	
学校教育	学校教育実践総論Ⅴ（教育評価について考える）	2	
学校教育	教育課程論特論	2	
学校教育	教育方法学特論	2	
学校教育	教育方法学特講	2	
学校教育	道徳教育特論	2	
学校教育	道徳教育特別演習Ⅰ	2	
学校教育	道徳教育特別演習Ⅱ	2	
学校教育	幼児教育学特論	2	
学校教育	学校教育実践総論ⅩⅢ（幼小接続について考える）	2	
学校教育	幼児教育臨床特論	2	
学校教育	学校教育実践総論ⅩⅥ（保育の専門性について考える）	2	
学校教育	幼児心理学特論	2	
学校教育	学校教育実践総論Ⅶ（子どもと表現について考える）	2	
学校教育	幼児心理学特別演習	2	
学校教育	幼児教育内容特論	2	
学校教育	幼児教育内容特別演習	2	
学校教育	学校教育実践総論Ⅵ（教師の成長について考える）	2	
学校教育	教師教育学特論	2	
学校教育	教師教育学特別演習	2	



開設専修	授業科目名	単位	履修条件等
学校教育	学校教育実践総論ⅩⅡ（人権に基づく性の学習）	2	
学校教育	性教育特論	2	
学校教育	性教育特別演習	2	
学校教育	教育心理学特論Ⅰ	2	
学校教育	教育心理学特別演習Ⅰ	2	
学校教育	教育心理学特論Ⅱ	2	
学校教育	教育心理学特別演習Ⅱ	2	
学校教育	進路指導特論	2	
学校教育	学校教育実践総論Ⅷ（学びと動機づけの理論と実践）	2	
学校教育	学校教育実践総論Ⅸ（学校心理学総論）	2	
学校教育	教育社会心理学特講	2	
学校教育	測定・検査論特講	2	
学校教育	学校カウンセリング特講	2	
学校教育	学校心理学・カウンセリング実習	1	学校心理士資格取得希望者に限る。 履修希望者は、本学担当教員の内諾を得ること。
学校教育	生徒指導・学校教育相談特講	2	
学校教育	発達心理学特論	2	
学校教育	発達心理学特別演習	2	
学校教育	学校教育実践総論Ⅹ（認知発達と教育的支援）	2	
学校教育	情意発達の心理学特講	2	
学校教育	社会性の発達支援特講	2	
学校教育	家族心理学特講	2	
学校教育	学校臨床心理学特講	2	
学校教育	生徒指導特講	2	
学校教育	コミュニティ・アプローチ特論	2	
学校教育	心身医学特論	2	
学校教育	精神医学特論	2	
学校教育	学校教育実践総論ⅩⅠ（学校カウンセリングの理論と実際）	2	
障害児教育	発達障害教育特論	2	

開設専修	授業科目名	単位	履修条件等
障害児教育	発達障害教育方法特論	2	
障害児教育	発達障害心理特論Ⅰ	2	
障害児教育	発達障害心理特論Ⅱ	2	
障害児教育	発達障害生理・病理特論Ⅰ	2	
障害児教育	発達障害生理・病理特論Ⅱ	2	
障害児教育	特別支援教育事例研究	2	
国語教育	国語科教育特論	2	
国語教育	国語科教育特別演習Ⅰ	2	
国語教育	国語科教育特別演習Ⅱ	2	
国語教育	国語科授業研究	2	
国語教育	国語学特論Ⅰ	2	
国語教育	国語学特論Ⅱ	2	
国語教育	国文学特論Ⅰ	2	
国語教育	国文学特論Ⅱ	2	
国語教育	漢文学特論Ⅰ	2	
国語教育	漢文学特論Ⅱ	2	
国語教育	応用言語学特論Ⅰ	2	
国語教育	応用言語学特論Ⅱ	2	
国語教育	国語科教育教科内容論Ⅰ（国語学）	2	
国語教育	国語科教育教科内容論Ⅱ（国語学）	2	
国語教育	国語科教育教科内容論Ⅲ（近現代文学）	2	
国語教育	国語科教育教科内容論Ⅳ（古典文学）	2	
国語教育	国語科教育教科内容論Ⅴ（漢文学）	2	
国語教育	国語科教育教科内容論Ⅵ（応用言語学）	2	
社会科教育	社会科教育特論Ⅰ	2	
社会科教育	社会科教育特論Ⅱ	2	
数学教育	代数学特論Ⅰ	2	
数学教育	代数学特論Ⅱ	2	

開設専修	授業科目名	単位	履修条件等
数学教育	幾何学特論 I	2	
数学教育	幾何学特論 II	2	
数学教育	解析学特論 I	2	
数学教育	解析学特論 II	2	
数学教育	情報数学特論	2	
数学教育	算数・数学科教育教科内容論 I (代数学)	2	
数学教育	算数・数学科教育教科内容論 II (代数学)	2	
数学教育	算数・数学科教育教科内容論 III (幾何学)	2	
数学教育	算数・数学科教育教科内容論 IV (幾何学)	2	
数学教育	算数・数学科教育教科内容論 V (解析学)	2	
数学教育	算数・数学科教育教科内容論 VI (解析学)	2	
数学教育	算数・数学科教育教科内容論 VII (情報数学)	2	
理科教育	理科教育特論 I	2	
理科教育	理科教育特別演習 I	2	
理科教育	理科教育特論 II	2	
理科教育	理科教育特別演習 II	2	
理科教育	物理学特論 II (基礎物理学)	2	
理科教育	物理学特論 III (応用物理学)	2	
理科教育	化学特論 I	2	
理科教育	化学特論 II (生化学)	2	
理科教育	化学特論 III (分析化学)	2	
理科教育	生物学特論 I (動物生態学)	2	
理科教育	生物学特論 II (植物分類学)	2	
理科教育	生物学特論 IV (動物発生学)	2	
理科教育	地学特論 I (地層学)	2	
理科教育	地学特論 II (地震学)	2	
理科教育	理科教育教科内容論 I (物理学)	2	
理科教育	理科教育教科内容論 II (化学)	2	

開設専修	授業科目名	単位	履修条件等
理科教育	理科教育教科内容論Ⅲ（生物学）	2	
理科教育	理科教育教科内容論Ⅳ（地学）	2	
理科教育	理科教育実践特別演習Ⅰ	2	
理科教育	理科教育実践特別演習Ⅱ	2	
音楽教育	音楽科教育特論	2	
音楽教育	音楽科教育特別演習	2	
音楽教育	音楽科教育授業研究	2	
音楽教育	音楽科教育実践演習	2	
音楽教育	器楽特論Ⅰ	2	
音楽教育	器楽特論Ⅱ	2	
音楽教育	器楽特論Ⅲ	2	
音楽教育	器楽特論Ⅳ	2	
音楽教育	声乐特論Ⅰ	2	
音楽教育	声乐特論Ⅱ	2	
音楽教育	作曲特論Ⅰ	2	
音楽教育	作曲特論Ⅱ	2	
音楽教育	指揮法特論Ⅰ	2	
音楽教育	指揮法特論Ⅱ	2	
音楽教育	音楽学特論Ⅰ	2	
音楽教育	音楽学特論Ⅱ	2	
音楽教育	音楽科教育教科内容論Ⅰ（器楽）	2	
音楽教育	音楽科教育教科内容論Ⅱ（声乐）	2	
音楽教育	音楽科教育教科内容論Ⅲ（作曲）	2	
音楽教育	音楽科教育教科内容論Ⅳ（器楽史）	2	
音楽教育	音楽科教育実践特別演習	2	
美術教育	美術科教育特論Ⅰ	2	
美術教育	美術科教育特論Ⅱ	2	
美術教育	美術科授業特別研究	2	

開設専修	授業科目名	単位	履修条件等
美術教育	書道特論	2	当該免許状を保有のこと。
美術教育	美術科教育教科内容論Ⅰ（絵画）	2	
美術教育	美術科教育教科内容論Ⅲ（彫刻）	2	
美術教育	美術科教育教科内容論Ⅴ（工芸）	2	当該免許状を保有のこと。
美術教育	美術科教育教科内容論Ⅵ（デザイン）	2	
美術教育	美術科教育教科内容論Ⅶ（美術史・美術理論）	2	
美術教育	書道教育教科内容論（書道・書写）	2	
美術教育	美術科教育実践特別演習	2	
保健体育	保健体育科教育特論Ⅰ	2	
保健体育	保健体育科教育特別演習Ⅰ	2	
保健体育	保健体育科教育特別演習Ⅱ	2	
保健体育	保健体育科教育特論Ⅲ	2	
保健体育	保健体育科教育特別演習Ⅲ	2	
保健体育	体育学特論	2	
保健体育	体育経営管理学特論	2	
保健体育	野外教育学特論	2	
保健体育	体力科学特論	2	
保健体育	武道方法特論	2	
保健体育	学校保健特論Ⅰ	2	
保健体育	学校保健特論Ⅱ	2	
保健体育	保健体育科教育実践特別演習	2	
技術教育	技術科教育特別演習Ⅰ	2	
技術教育	技術科教育特別演習Ⅱ	2	「技術科教育特論Ⅱ」の単位を修得しておくこと。
技術教育	機械工学特論	2	
技術教育	情報学特論Ⅰ	2	
技術教育	情報学特論Ⅱ	2	
技術教育	技術科教育教科内容論Ⅰ	2	
技術教育	技術科教育教科内容論Ⅱ	2	

開設専修	授業科目名	単位	履修条件等
技術教育	技術科教育実践特別演習	2	
家政教育	家庭科教育特論Ⅰ	2	
家政教育	家庭科教育特別演習Ⅰ	2	
家政教育	家庭科教育特論Ⅱ	2	
家政教育	被服学特論	2	
家政教育	食物学特論	2	
家政教育	住居学特論	2	
家政教育	家庭経営学特論	2	
家政教育	生活工学特論	2	
家政教育	家庭科教育実践特別演習Ⅰ	2	
家政教育	家庭科教育実践特別演習Ⅱ	2	
英語教育	英語科教育特別演習Ⅰ	2	
英語教育	英語科教育特別演習Ⅱ	2	
英語教育	英語科教育特論Ⅲ	2	
英語教育	英語科教育特別演習Ⅲ	2	
英語教育	英語科教育特論Ⅳ	2	
英語教育	英語科教育特別演習Ⅳ	2	
英語教育	英語科教育実践特別演習	2	

# 出 願 書 類

- |   |                  |
|---|------------------|
| 1. 大学院教育学研究科科目等履修生<br>入学志願書・履修申請書及び履歴書・承諾書（3月出願用） | 様式1-1            |
| 2. 大学院教育学研究科科目等履修生<br>入学志願書・履修申請書及び履歴書・承諾書（8月出願用） | 様式1-2            |
| <del>3. 大学院教育学研究科科目等履修生 入学志願書（現職教員用）</del>        | <del>様式2</del>   |
| <del>4. 大学院教育学研究科科目等履修生 履修申請書（現職教員3月申請用）</del>    | <del>様式3-1</del> |
| <del>5. 大学院教育学研究科科目等履修生 履修申請書（現職教員8月申請用）</del>    | <del>様式3-2</del> |
| 6. 健康診断書  | 様式A              |
| 7. 履修辞退届  | 様式B              |
| 8. 振替払込用紙（郵便局）                                    |                  |

## 【 提出書類に関する留意事項 】

1. 記入はボールペン又はインクにより楷書で記入してください。
2. 勤務先を有する方又は大学等に在学している方は、勤務先の所属長又は学部長（研究科長）の承諾を受け、「履歴書」（現職教員の方は「履修申請書」）承諾書欄に必ず記入・押印を受けてください。
3. 類似した名称の授業科目がありますので、履修申請科目名・クラスを正確に記入してください。

## ◎現職教員の方へ

- 「教育職の職歴」欄が不足する場合は、最初と最近の職歴を記入してください。
- 任命権者等の派遣又は推薦を受けている方は、「任命権者等の派遣・推薦書」の欄に必ず記入及び押印を受けてください。
  - ①京都府教育委員会又は京都府下の市町村教育委員会の派遣又は推薦を受けた者
  - ②京都市教育委員会の派遣又は推薦を受けた者
  - ③上記以外の者で任命権者の派遣又は推薦を受けた者

平成 30 年度 大学院教育学研究科科目等履修生 入学志願書・履修申請書

学籍番号 ※新規出願者記入不要					年	月	日
フリガナ							身分証明証用 写真貼付欄 正面・上半身 脱帽・無背景 タテ 3 cm × ヨコ 3 cm 写真の裏面に氏名を記入し、貼付けて下さい。 ※継続の方は不要です。
氏名							
生年月日	年	月	日	性別	男 ・ 女		
現住所	〒 —						
	電話番号 — —		携帯電話番号 — —				
メールアドレス (休講情報等連絡通知配信用。希望者のみ記入)							
履修目的 (具体的に)							
履修目的が 教員免許状 取得の場合記入	取得希望 教員免許状	学校教諭 専修 (教科又は領域: )					
		学校教諭 専修 (教科又は領域: )					
	現に所有 している 教員免許状	学校教諭 種・級・専修 (教科又は領域: )					
		学校教諭 種・級・専修 (教科又は領域: )					
		学校教諭 種・級・専修 (教科又は領域: )					

履修申請科目等

授業科目名 (クラス名)	開講期	単位数	曜日・時限	担当教員名
	前期・通年		・	
	前期・通年		・	
	前期・通年		・	
	前期・通年		・	
	前期・通年		・	
合 計 ( ) 科目 ( ) 単位				

(以下教務・入試課記入欄)

履修期間確認  期間確認 ( 年 月入学)  新規入学生

検定料納入  納入済  納入不要 (  継続、 規程第 15 条)

履修科目確認  科目単位数  出願不許可科目無し

所属長承諾  有  不要

添付書等確認  健康診断書⇒ 不要 (前回提出診断日 前年度 4/1 以降)

卒業 (見込) 証明書 (在学証明書) ⇒ 不要 (  学歴変更無、 本学卒業生)

成績証明書⇒ 不要 (  学歴変更無、 本学卒業生)

宛名ラベル

出願学科等数 ( ) 学科



氏 名	
-----	--

## 履 歴 書

学歴：高等学校から記入してください。

職歴：就職予定者は予定と記入してください。現在無職の場合はその旨記入してください。

学 歴	学 校 名	在 学 期 間	在学年数
			年 月 ～ 年 月 卒業・卒業見込・在学中・中退
		年 月 ～ 年 月 卒業・卒業見込・在学中・中退	年 月
		年 月 ～ 年 月 卒業・卒業見込・在学中・中退	年 月
		年 月 ～ 年 月 卒業・卒業見込・在学中・中退	年 月
職 歴	勤 務 先 名 称 等	在 職 期 間	在職年数
		年 月 ～ 年 月	年 月
		年 月 ～ 年 月	年 月
		年 月 ～ 年 月	年 月
		年 月 ～ 年 月	年 月

振替払込受付証明書貼付欄

## 承 諾 書

- ・勤務先を有する方は、所属長の承諾を受けてください。
- ・他大学に在学している方は、学部長・研究科長の承諾を受けてください。
- ・継続履修生も上記に該当する場合は、出願毎に承諾が必要です。

上記の者が、京都教育大学大学院教育学研究科科目等履修生として、出願することを承諾します。

平成          年          月          日

職名

氏名

\_\_\_\_\_

職印

平成 30 年度 大学院教育学研究科科目等履修生 入学志願書・履修申請書

学籍番号 ※新規出願者記入不要					年	月	日
フリガナ							身分証明証用 写真貼付欄 正面・上半身 脱帽・無背景 タテ 3 cm × ヨコ 3 cm 写真の裏面に氏名を記入し、貼付けて下さい。 ※継続の方は不要です。
氏名							
生年月日	年	月	日	性別	男 ・ 女		
現住所	〒 —						
	電話番号	—	—	携帯電話番号	—	—	—
メールアドレス (休講情報等連絡通知配信用。希望者のみ記入)							
履修目的 (具体的に)							
履修目的が 教員免許状 取得の場合記入	取得希望 教員免許状	学校教諭 専修 (教科又は領域: )					
		学校教諭 専修 (教科又は領域: )					
	現に所有 している 教員免許状	学校教諭 種・級・専修 (教科又は領域: )					
		学校教諭 種・級・専修 (教科又は領域: )					
		学校教諭 種・級・専修 (教科又は領域: )					

履修申請科目等

授業科目名 (クラス名)	開講期	単位数	曜日・時限	担当教員名
	後期		・	
	後期		・	
	後期		・	
	後期		・	
	後期		・	
合 計 ( ) 科目 ( ) 単位				

(以下教務・入試課記入欄)

- 履修期間確認  期間確認 ( 年 月入学)  新規入学生
- 検定料納入  納入済  納入不要 (  継続、 規程第 15 条)
- 履修科目確認  科目単位数 (  3 月出願単位数確認 科目 単位)  出願不許可科目無し
- 所属長承諾  有  不要
- 添付書等確認  健康診断書⇒ 不要 (前回提出診断日 前年度 10/1 以降)  
 卒業 (見込) 証明書 (在学証明書) ⇒ 不要 (  学歴変更無、 本学卒業生)  
 成績証明書⇒ 不要 (  学歴変更無、 本学卒業生)  
 宛名ラベル

出願学科等数 ( ) 学科

氏 名	
-----	--

## 履 歴 書

学歴：高等学校から記入してください。

職歴：就職予定者は予定と記入してください。現在無職の場合はその旨記入してください。

学 歴	学 校 名	在 学 期 間	在学年数
			年 月 ～ 年 月 卒業・卒業見込・在学中・中退
		年 月 ～ 年 月 卒業・卒業見込・在学中・中退	年 月
		年 月 ～ 年 月 卒業・卒業見込・在学中・中退	年 月
		年 月 ～ 年 月 卒業・卒業見込・在学中・中退	年 月
職 歴	勤 務 先 名 称 等	在 職 期 間	在職年数
		年 月 ～ 年 月	年 月
		年 月 ～ 年 月	年 月
		年 月 ～ 年 月	年 月
		年 月 ～ 年 月	年 月

振替払込受付証明書貼付欄

## 承 諾 書

- ・勤務先を有する方は、所属長の承諾を受けてください。
- ・他大学に在学している方は、学部長・研究科長の承諾を受けてください。
- ・継続履修生も上記に該当する場合は、出願毎に承諾が必要です。

上記の者が、京都教育大学大学院教育学研究科科目等履修生として、出願することを承諾します。

平成            年            月            日

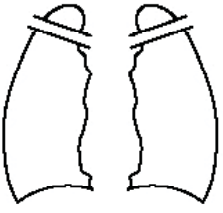
職名

氏名

\_\_\_\_\_

職印

## 健康診断書

フリガナ 氏名 生年月日	( ) 昭和 平成 年 月 日生	男・女
現住所	〒..... 電話 ( ) -	
診 断 事 項		
身長	cm	体重 kg
視力	右 左	その他の 疾病及び 異常
エックス 線検査	エックス線像 直接 間接 	
	撮影番号 撮影年月日 年 月 日	診断医 所見
	所見	健康・要観察・要治療
<p>診断の結果上記のとおり相違ないことを証明する。</p> <p>平成 年 月 日</p> <p>医療機関所在地</p> <p>医療機関名</p> <p>医師氏名</p> <p style="text-align: right;">⑩</p>		

## 記入上の注意

1. 太枠内は、志願者が記入すること。
2. 視力欄は、両眼の裸眼視力が0.7未満の者については、矯正視力を必ず記入すること。
3. その他の疾病及び異常の欄については、内科的疾患、運動障害及び精神障害で治療を要すると認められるもの、又は教育上、保健指導上必要と認められるもの並びに主な既往症及び罹患時の年齢を記入すること。
4. 検査方法等は、学校保健安全法施行規則の定めるところによること。
5. 各項目とも、漏れなく記入すること。

平成 年 月 日

京都教育大学長 殿

氏名 \_\_\_\_\_ 印

## 履 修 辞 退 届

履修許可された下記授業科目について、辞退します。  
ついては、下記振込先への授業料返還を申し出ます。

記

辞退授業科目名	担当教員名	単位数	曜日	時限

合計 科目 単位

辞退理由

.....

.....

.....

振込先口座情報

学籍番号	
氏名	
返還金額	
振込先	信用金庫 銀行 支店
預金種別	普通 ・ 当座
口座番号	
(ふりがな) 口座名義	